# 堺製油所でのSAF製造事業(HEFA)進捗について

2024.06.27

コスモ石油株式会社

CONFIDENTIAL

# 当社のSAF取組みについて



## 当社は2030年に年間30万KLのSAF供給を目標として取組んでいます

＜当社SAFイベント＞　※青字がHEFA事業

**21年1月**

日揮HD様/レボインターナショナル様と
廃食用油原料SAF事業(HEFA)検討開始

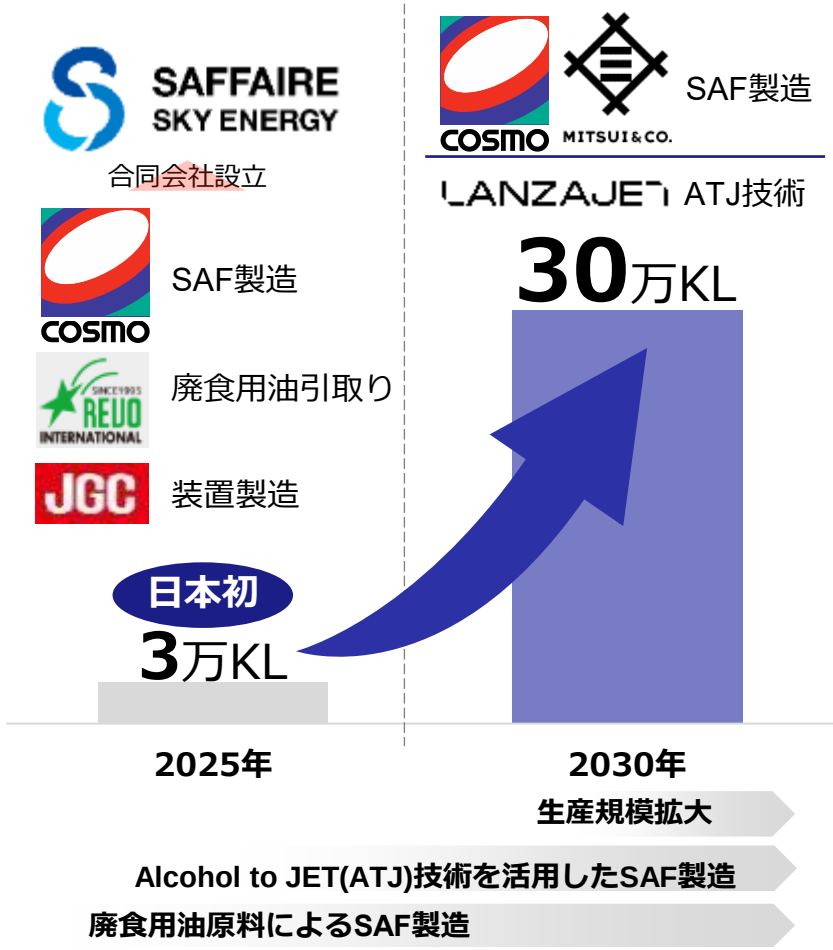
**22年7月**

30年SAF30万KL/年供給目標公表
三井物産様とバイオエタノール原料
SAF事業(ATJ)検討開始

**22年11月**

当社堺製油所でのHEFA SAF事業化決定
➡共同事業3社(当社/日揮HD様/ﾚﾎﾞｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ様)にて
**サファイアスカイエナジー社**設立

SAFFAIRE SKY ENERGY



# 足元の進捗について（HEFA SAF事業）



- ✓ 23年5月よりSAF装置建設を開始しました
- ✓ 24年度のSAF生産開始に向け、足元まで順調に工事は進捗しています

## 23年5月

当社堺製油所にて起工式開催
➡SAF装置建設開始

（起工式には各社VIPの他、中谷経産副大臣(当時)、永藤堺市長らご来賓）

## 24年度内

SAF装置完工、生産開始予定
（25年3月竣工式開催予定）

**建設風景**（24年6月21日撮影）

# HEFA SAF事業概要



## 以下2点において、本事業は国内初のSAF製造事業となります
## ①国内初のSAF量産化(年間約3万KL)　②国内初のCEF認証*取得

*CEF認証：CORSIA Eligible Fuel（CORSIA適格燃料）の略で、ICAO（国際民間航空機関）が定めるGHG削減基準等を満たした航空燃料

原料は100%国産廃食用油を目指す

コスモ石油大阪堺製油所構内に装置新設

2025年に供給開始予定（大阪・関西万博開催年）

SAF年産約３万KL製造予定 量産化国内初

※副産品バイオナフサも年間4~5千ton生産予定

収集

製造

SAFFAIRE SKY ENERGY

輸送

利用

事業主体

JGC 日揮ホールディングス

COSMO コスモ石油

REUO INTERNATIONAL レボインターナショナル

NEDO 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
「国産廃食用油を原料とするSAF製造サプライチェーンモデルの構築」助成事業

# 原料収集（廃食用油）について



**事業最大の課題である廃食用油収集につき、産業系・家庭系排出の双方からアプローチ**

- ✓ SAFFAIRE SKY ENERGY への原料供給を大手排出元企業様との基本合意書締結を展開中です
  ※締結先企業：FOOD & LIFE COMPANIES様(スシロー等)、東京メトロ様(めとろ庵)、トリドール様(丸亀製麺等) 他多数
- ✓ 東京都主催イベント「東京 油で空飛ぶ大作戦～Tokyo Fry to Fly Project～」を展開中です
  ➡6/24から都内の当社系列サービスステーション(SS)にて廃食用油の市民回収実証を開始

## 東京メトロ様におけるSAF広告（24年1月）

東京ﾒﾄﾛの駅ｺﾝｺｰｽ(↑)、
電車内(→)でのSAF広告

## SSにおける廃食用油の市民回収実証（24年6月～）

ｾﾙﾌ&ｶｰｹｱｽﾃｰｼｮﾝ光が丘(練馬区)(↑)、
廃食用油回収ﾎﾞｯｸｽ設置ｲﾒｰｼﾞ(→)

# おわりに



- ✓ 大阪・関西万博直前の生産開始に向け、**国内外航空会社様と25年度SAF取引の協議**を開始しています。
- ✓ 本事業は**国産SAF普及の試金石**であるとともに、最も社会実装が近いCN事業の一つとして日本の脱炭素化機運を左右する重要な位置付けにあると認識しています。
- ✓ 競争激化や人件費高騰等による原料高やサプライチェーン全体でのコスト増の課題がある中、供給者・利用者一体で国産SAF普及を実現させるには**海外事業者に匹敵する補助金による国際競争力確保**が必須と考えられます。引き続きのご支援を宜しくお願いいたします。

COSMO
© 2023 COSMO ENERGY GROUP
CONFIDENTIAL

COSMO